



COURSE B 芝浦・台場の歴史発見コース  
 ※ルートは逆の順番からも回ることができます。

COURSE B 芝浦・台場の歴史発見コース	
発 港区伝統文化交流館	移動時間 10分
① 雑魚場架道橋	10分
② 御衣黄桜	15分
③ 埠頭公園	10分
④ 芝浦南ふ頭公園	5分
⑤ レインボーブリッジ	30分
着 台場公園	
所要時間(入場・休憩含まず) 約1時間20分	

COURSE B 芝浦・台場の歴史発見コース 総距離約 5 km

**発 港区伝統文化交流館**  
 昭和11年芝浦花柳界の見番(置屋、料亭、待合)として建設された都内唯一の木造見番建物。一度は老朽化のため閉鎖されましたが、保存・活用を望む地域の声を受け、令和元年に再建しました。  
 ※JR「田町」駅東口徒歩8分  
 都営地下鉄「三田」駅徒歩9分



**① 雑魚場架道橋**  
 かつて「芝・金杉雑魚場」と呼ばれた魚市場があり、その船着き場の跡地が、現在の「雑魚場架道橋」です。江戸時代から明治時代の名残を残す不思議な地形です。



**② 御衣黄桜(ぎょいこうざくら)**  
 緑色の花が咲く八重桜。咲き始めの花の色が貴族の衣服「御衣」に似ていることから名づけられました。遅咲きの桜のため、開花の見頃は、4月中旬から下旬にかけてと言われています。

**③ 埠頭公園**  
 埠頭公園には2つの発祥の地となっています。明治43年、白瀬中尉らが芝浦から日本最初の南極探検に出発したことを記念した記念碑があります。また、大正9年に日本最初のプロ野球発祥の地にちなんだ少年野球場があります。



**④ 芝浦南ふ頭公園(かいがんぱ〜く)**  
 東京都の海上公園です。公園内には、平成20年7月にオープンした運動広場「かいがんぱ〜く」があり、フットサルやサッカー等を楽しむことができます。またレインボーブリッジを真下から見られます。



**⑤ レインボーブリッジ**  
 全長789m。芝浦地区と台場地区を結ぶ吊橋です。正式名称は「東京港連絡橋」。一般公募により、「レインボーブリッジ」と名づけられました。車の通行だけでなく歩いて渡ることもできます。



※季節によって、通行可能時間が異なります。詳しくは、東京都港務局のホームページをご覧ください。

**着 台場公園**  
 嘉永6年(1853年)のペリー来航に危機を感じた江戸幕府は6つの台場(砲台)を築造しました。現在はその6つのうち、第三台場を「台場公園」として残しています。公園内の海岸沿いの高台には、砲台跡、園内中央には、陣屋跡や火薬庫跡、かまど跡があり歴史を感じることができます。  
 ※ゆりかもめ「お台場海浜公園」駅 徒歩20分

